



綜成苑・綜愛苑・つつじが丘苑・T-JOB 苑たより

平成30年11月号
統合版第92号

苑たより

秋も一段と深まり、日だまりの恋しい季節となりました。皆さま方には、お変わりなくお過ごしでしょうか。

これから紅葉の季節を迎えますが、日に日に寒さがつのってまいります。皆さま方には、体調を崩すことのないようお身体を大切にして深まりゆく秋を楽しくお過ごし下さい。



(綜成苑入所利用者)



11月の行事予定

- ★ 7日（水） ナイスハート・ふれあいのスポーツ広場
- ★ 8日（木） インフルエンザ予防接種
- ★ 11日（日） ジャズマラソン：ピュアハート出演
- ★ 15日（木） インフルエンザ予防接種
- ★ 16日（金） 紀北支援学校施設見学
- ★ 17日（土） 綜成苑授産部 市高デパート出店
- ★ 18日（日） 綜成苑授産部 市高デパート出店
- ★ 19日（月） 丹波市民生児童委員会施設見学



前月の主なできごと

- ☆ 7日（水） 通所利用者健康診断（綜成苑）
- ☆ 11日（木） 入所利用者健康診断（綜成苑）
- ☆ 18日（木） 利用者健康診断（つつしが丘苑）
- ☆ 24日（水） 南あわじ市民生児童委員視察
- ☆ 25日（木） 利用者健康診断（綜愛苑）
- ☆ 25日（木） 和歌山市ボランティア連絡協議会視察



職員の新規採用がありましたのでお知らせします

宮井 未希	綜愛苑更生部生活支援班生活支援員	10月1日採用
橋本 英樹	綜愛苑更生部生活支援班生活支援員	10月1日採用

【 綜成苑 更生部 】

今回は、平日毎日行っている活動の様子をみてもらいたいと思います。
整容支援や苑内清掃を始め、リラックスしている日々なにげない利用者さんの様子をご覧ください。



作業班が毎日行っている苑内の清掃ですが、コアクリーンという肌に優しい消毒液を使用し、雑巾がけ・モップがけを行い、少しでも感染症予防になるようにしてくれています。

(綜成苑 更生部 係長生活支援員 平松敬裕・生活支援員 清水良子)

【 綜成苑 授産部 】

9月27日(木)、生活介護で駿河屋さんの工場見学に行ってきました。
1つ1つ手作りで和菓子を作っている様子を見学し、切り分ける前のカステラには
数万円の値段がするという説明に皆さん驚いていました。
駿河屋さんの和菓子作りを身近に感じ、試食もさせて頂き、喜んでいました。



調理実習ではシフォンケーキ作りに挑戦しました。オーブンで焼いている間、
「すごく膨らんできた」と大興奮！！



(綜成苑 授産部 生活支援員 入江真実)

【 綜愛苑 更生部 】

10月になり地域交流活動が始まり1回目は10月4日(木)マリーナシティとなっていました
が、雨天のため、急遽変更となりイオンとかごの屋での食事となりました。

みさき公園に10月6日(金)、10月9日(火)天候に恵まれ行ってきました。



10月11日(木)は鷲ヶ峰コスモスパークに行ってきました。



★11月の地域交流の予定★

- 11月6日(火) 海遊館
- 11月8日(木) 緑化センター
- 11月13日(火) エキスポシティ
- 11月15日(木) 路面電車で行く天王寺①
- 11月20日(火) 路面電車で行く天王寺②

(綜愛苑 更生部 副主任生活支援員 久世啓子)

【 きらめき 】

このところ春と秋が短くなってきている気がしますね。きらめきでは外でも過ごしやすくなってきたこの季節に、苑外活動として9月21日に大阪ビッグバンへ遠足、10月16日にせんなん里海公園へバーベキューをしに行ってきました。どちらも屋外での昼食となったので、皆いつもより、もりもり食べてくれて、バーベキューでは「おいしい〜!」とおかわりをする人も続出!!

遠足では、いつもより長時間の車移動。バーベキューでは、少し肌寒いかなどの心配な事もありましたが、どちらも全員何事も無く帰ってくる事が出来ました。



(綜愛苑 生活支援員 江頭圭子)

【 つつじが丘苑 】

秋も深まり始めた今日この頃

先日、ワタミさんの御厚意で「ミライザカ」さんにて、お食事させて頂きました。美味しい食事に、ビンゴゲーム、皆、楽しく過ごしました。



(つつじが丘苑 生活支援員 田村敬子)

【T-JOB】



10月4日 地域活動支援センター櫻ジャンベチーム「アボロッサム」によるジャンベの音遊びワークショップを開催しました。ジャンベとは西アフリカの伝統的な太鼓で、音の出し方はシンプル。楽譜はなく、とても奥深いリズムを心から楽しむことができる打楽器です。はじめはアボロッサムに演奏を披露していただき、その後T-JOBの利用者さんも一緒になって一つの課題に取り組みました。最初は恥ずかしそうに叩いていましたが、時間が経つにつれ手のひらが真っ赤になるほど一生懸命ジャンベの演奏を行っていました。楽しさと達成感を十分に味わえる貴重な時間を過ごすことができました。



10月9日 和歌山市役所1階にて自主製品の出店をしました。今回は手作りのランプシェード、キーホルダーやヘアゴムを一生懸命作成しました。ランプシェードには自分達で「彩」と名前を付け、パッケージなどにも工夫をこらし、「どうしたら売れるのか」を利用者さん主体で考えていただきました。また、当日は大きな声でお客さんにアピールを行ないながら、自分達が作った商品を売る楽しさと難しさを知ることができました。



(T-JOB サービス管理責任者 石関良充)



11月8日は『いい歯』の日



・・・ 災害時の口腔ケアについて ・・・

今年は地震や台風・豪雨といった災害が続いており、避難所生活を余儀なくされる方もたくさんいらっしゃいます。そんなときこそ口腔ケアが大切だということをご存知の方も多いと思いますが、実際、物資が不足していたり、水不足だったりと思うようにできないことも多々あります。

災害時に優先的に口腔ケアが必要な方々

- ・ 高齢者、嚥下障害者
- ・ 乳幼児、小児
- ・ 糖尿病等の合併症のリスクを伴う方



口腔内が不衛生になるとむし歯や歯周病などの口腔疾患だけではなく、誤嚥性肺炎や呼吸器疾患のリスクも高くなるため、体力や免疫力が低下している方は、特に口腔ケアが必要です。

歯ブラシが使用できるのであれば、**歯磨き粉をあまり多くつけすぎない**よう、使う量に気を付けて歯磨きをしましょう。十分にすすぎができません、お口の中に歯磨き粉が残ってしまうと、口腔乾燥を助長して、細菌が増える原因になってしまいます。

歯ブラシが使用できない場合は、**ガーゼ**や**濡れタオル**などで歯の表面を丁寧に拭き取るようにしましょう。**洗口液**が手に入れば、洗口液をつけたガーゼやタオルで拭き取ると更に衛生的に保つ効果が期待できます。入れ歯をご使用の場合も、食後は丁寧に拭いて汚れを取りましょう。

なお、うがいをする時にお口いっぱいに入れた水を入れてブクブクするより、**少量の水でぶくぶくする**方が、きれいに行うことができます。同量の水なら、回数を多くうがいすることをお勧めします。

(綜成苑 総務部 看護師 田又真由美)